

令和 8 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 8 年 5 月 26 日(火) 18 時 30 分～20 時 30 分		
開催場所	石見まちづくりセンター	参加人数	5 人
出席議員	芦谷、川神、今田、森谷(市民として参加)		
テーマ別に 出た意見	【総務委員会】防災と避難行動計画について ～災害が起きたらどうしますか？自分と家族を守るための行動～ ・各地域で避難行動についての取り組み実施。浜田市が実施する各機関が一堂に会しての避難訓練について、見える化、情報発信を積極的にしてほしい。 ・石見地区は 15 の防災組織があり、合同での訓練を実施する予定。長沢地区はマイタイムラインの活用やワークショップを予定している。 ・町内の集会所にスロープがないため、障がい者や高齢者の避難に支障をきたす恐れがある。まちづくりセンターにもスロープがないところもある。 ・日脚地区の自主防災での取り組みは、アンケートを実施し、災害時の各自の避難行動などを把握してもらう。市が作成したアンケートをカスタマイズし、分かりやすいアンケートにするなど、工夫をしている。 ・市の防災課が作成するアンケートはわかりにくい。 ・要支援者名簿の作成を進めており、浜田市全体の進捗率が 20% ほどであるのに対し、日脚地区は 50% 程度である。 ・長沢 2 区では、要支援者名簿の完成度が 100% に近いが、実際の災害時での使用は難しい。 ・自主防災組織の高齢化が進む。持続可能な防災組織の構築。 ・アンケートで実際の避難方法とは異なった回答をする場合がある。回答者の理解も必要。 ・防災について、地元説明会を開催しても人が集まらない。		

	【文教厚生委員会】子どもや高齢者の暮らしの困りごと ・ 高齢者の移動手段が課題。今の現状では、免許を返納しようとしてもできない。サロンに行く手段もない。 ・ 敬老乗車券の購入条件について、地域によって状況は違うため、個別での条件設定も検討してほしい。 ・ 高齢者クラブについては、活発に活動されていると感じる。 ・ 高齢者クラブについては、町内によってばらつきがあり、入会していない人も多い。
	【産業建設委員会】100年先に残したい浜田の食 ・ 干魚。みりん干し。浜田で製造しているのは1店舗のみ。 ・ サバ寿司 ・ 浜田の水産品は残したい。唐鐘のわかめも残したい。 ・ 昔の料理の勉強会も実施している。 ・ 以前、周布まきの復活に向け取り組んだことがあるが、詳細が分かる人もおらず、資料もないため復活に至らなかった。
自由意見	【総務委員会】 ・ 防災に関する気象情報の基準が変更になるが、6月7日の防災訓練に新基準が反映されていない。

	【文教厚生委員会】 ・給食費の未納問題について、早期の解決を望む。 ・毎年8月初旬の3日間に、広島県の基町高校の生徒さんが被爆者の体験を聞きながら描いた絵の展示会を実施している。学校へのチラシ配布もしているが、若い人も含め参加者が少ない。教育委員会からの支援が必要な重要な取り組みであるため、働きかけを行う(議員からの回答)。 ・浜田総合美術展の出展数が少なくさみしく感じる、もっと取り組みに力を入れてほしい。
	【産業建設委員会】 ・浜田市の観光の取り組みについて、各飲食店などでの浜田市のPRや情報発信内容は、ある程度統一した方がよい。 ・浜田橋付近の高佐川合流の浜田川は鯉もいなくなり、草も茂り、水の泡立ちや汚れが目立つ。 ・シティパーク前のバス停は屋根も柱もなくなっており、バス停の機能を有していない。県大生も利用しているため早期の改善を望む。

令和8年5月27日 今田 実延